

設定マニュアル
持込デバイス用(有線)
Windows 10 版

作 成：2016 年 6 月

改 訂：2022 年 1 月

情報化推進機構

目次

1.学院ネットワークの利用について.....	1
学院ネットワークに接続できる機器の環境について	1
学院ネットワークに接続するには	1
有線 LAN が使用できる場所.....	2
学院ネットワークに接続する前に	2
セキュリティ対策について	2
学院ネットワークの適切な利用について	2
2.学院ネットワークの設定	3
2.1 Wired AutoConfig サービスの起動	3
2.2 ネットワークの設定.....	5
2.3 デバイスを終了するときは.....	10
3. その他 各種設定方法.....	10
3.1 個人用一時ファイル保存領域・共有データ保存領域(ネットワークドライブ)の設定	10
3.2 プリンターの利用設定	19
4.うまく接続できないときは…	20

1. 学院ネットワークの利用について

学院ネットワークに接続できる機器の環境について

本学キャンパス内で、持込デバイスをネットワークに接続し使用するためには、下記の環境及び情報が必要です。

▷ 利用できる OS

下記ページをご確認ください。

持込デバイス用（無線） KGU-WLAN 設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906307/

▷ ネットワーク環境

- ・ 10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T 対応の Ethernet(LAN)アダプタ
※デバイス本体に Ethernet(LAN) ポートがある場合は不要
- ・ LAN ケーブル(ストレートケーブル)

▷ システム利用 ID(ユーザー名)とパスワード

本学情報化推進機構から発行される、システム利用 ID(ユーザー名)とパスワード

学院ネットワークに接続するには

有線 LAN インターフェースのデバイスを設定する場合は、下記ページをご確認ください。

持込デバイス（有線）設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906309/

※個人研究室、事務室で使用する機器の申請は別の申請書になります。

必要な申請手続と設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906286/

※無線 LAN のみのデバイスを接続する場合は、下記ページをご確認ください。

持込デバイス用（無線） KGU-WLAN 設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906307/

有線 LAN が使用できる場所

有線 LAN が使用できる場所については、下記ページをご確認ください。

持込デバイス（有線）設定方法 | 関西学院 情報化推進機構

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/campus_network/1906309/

学院ネットワークに接続する前に

本マニュアルでの設定は関西学院内専用の設定ですので、自宅(学外)で使用する場合にはデバイスのネットワーク設定を変更する必要があります。

また、自宅などでインターネットに接続するための設定を行っていた場合にはそれらの設定を変更してしまう場合があります。

本学持込デバイス用の設定を行う前に、現在のネットワーク設定の内容などは、必ずご自身にて記録(紙にメモする等)しておくようにしてください。

万が一、本マニュアルの設定を行ったことにより発生した、自宅などでネットワークに接続できなくなった等のトラブルにつきましては、サポートできかねますのでご注意ください。

セキュリティ対策について

学内に持ち込むデバイスについては、必ずご自身の責任でセキュリティ対策を行ってください。

※ウイルス感染が明らかなデバイスは強制的に学院ネットワークより切断する可能性があります。

具体的なセキュリティ対策としては

- ・ウイルス対策ソフトを導入し、最新のウイルス定義ファイルにアップデートする。
※有効期限切れのウイルス対策ソフトを使い続けない。
- ・定期的にソフトウェアのアップデートを行う。

などを最低限行ってください。

学院ネットワークの適切な利用について

本学では学内とインターネットを結ぶ回線として、学術情報ネットワーク「SINET」を利用しています。

SINET は「日本全国の大学、研究機関等の学術情報基盤として構築、運用されている情報通信ネットワーク」です。また、SINET の利用にあたっては「研究・教育並びにその支援のための管理業務以外の目的にネットワークを利用しないこと」という条件が付与されています。

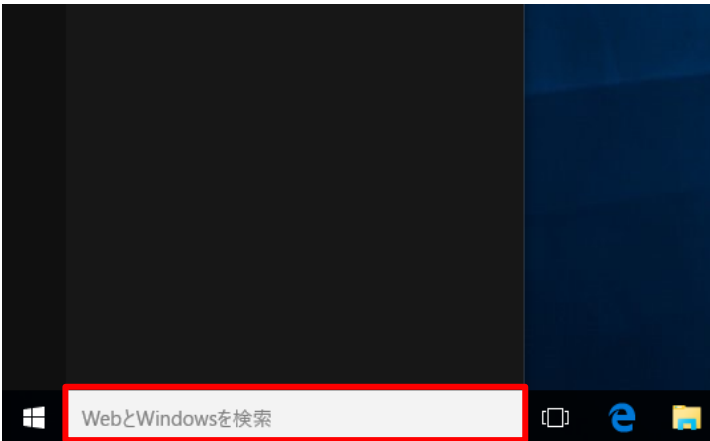
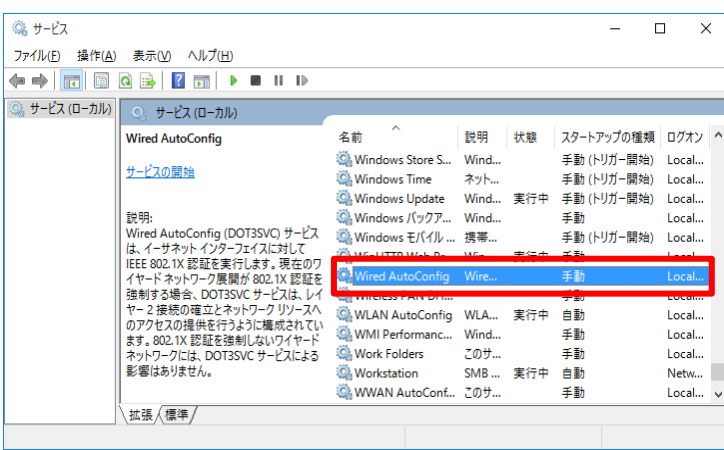
学院ネットワークをご利用の際には、**教育研究目的以外でのインターネット利用は控えてください。**

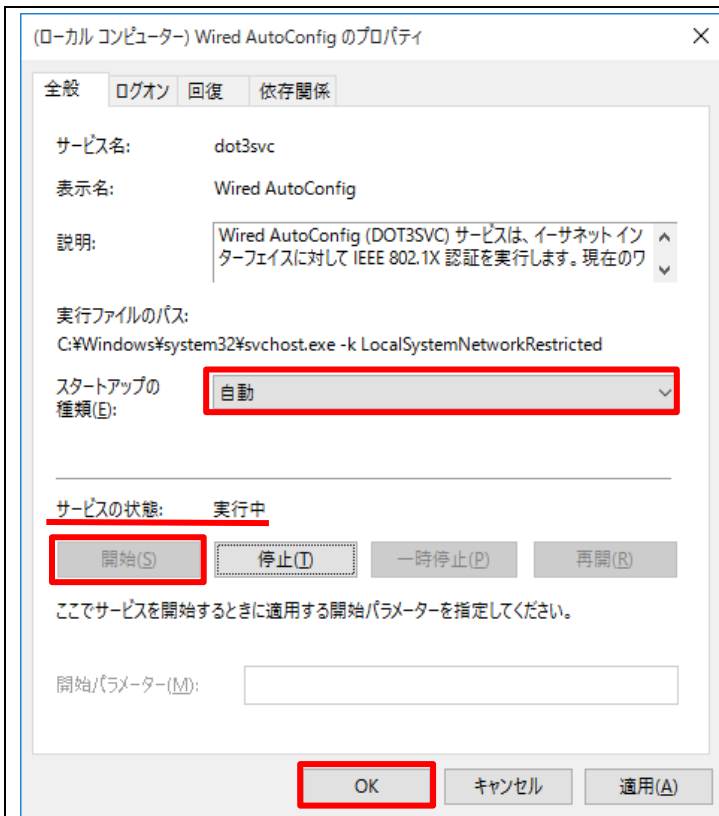
加えて、**システム利用 ID 取得時に誓約した内容を遵守してください。**

2. 学院ネットワークの設定

2.1 Wired AutoConfig サービスの起動

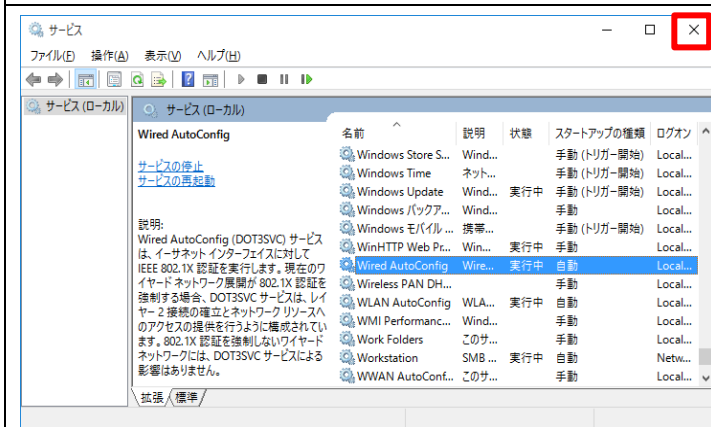
※管理者権限を持つユーザー(Administrators グループに所属)でログオンし、
以下の設定を行ってください。

	画面の左下にマウスカーソルを移動し、 [Web と Windows を検索]をクリックし、 [services.msc]と入力します。
	検索ボックス上部に表示された[services]を クリックします。
	[サービス]画面が表示されますので、 一覧から [Wired AutoConfig]の項目を 選択し、ダブルクリックします。



[(ローカルコンピューター) Wired AutoConfig のプロパティ]画面が表示されますので、以下のように設定します。

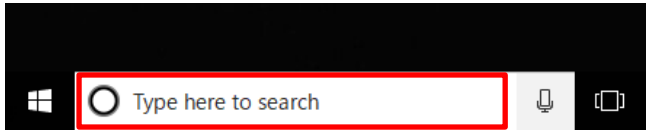
[スタートアップの種類(E):]は[自動]を選択
[開始(S)]ボタンをクリックします。
[サービスの状態:] が[実行中]になっていることを確認し、[OK]ボタンをクリックして
[(ローカルコンピューター)Wired AutoConfig のプロパティ]画面を閉じます。

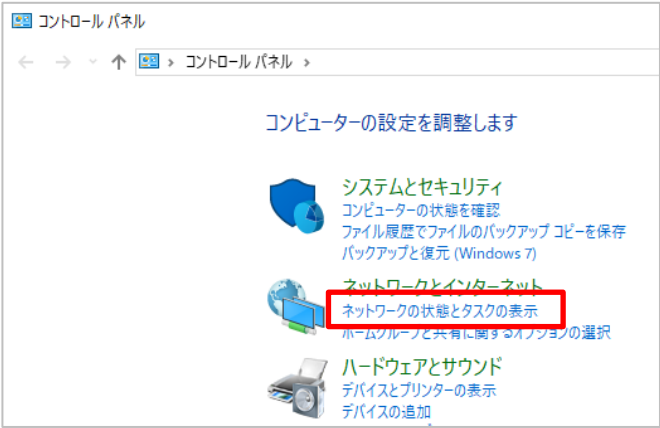
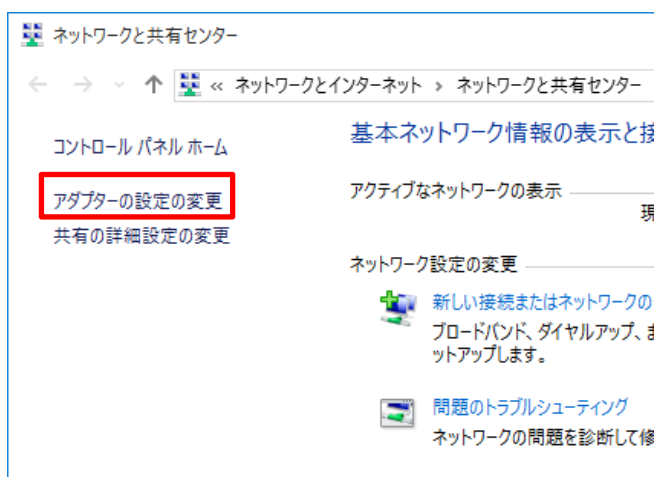
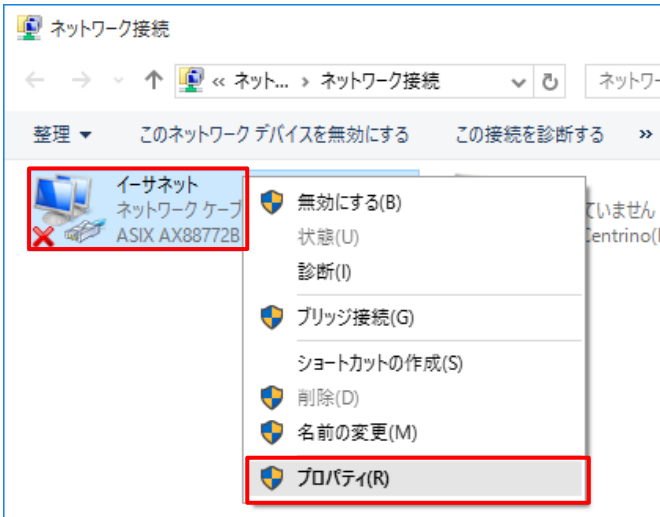


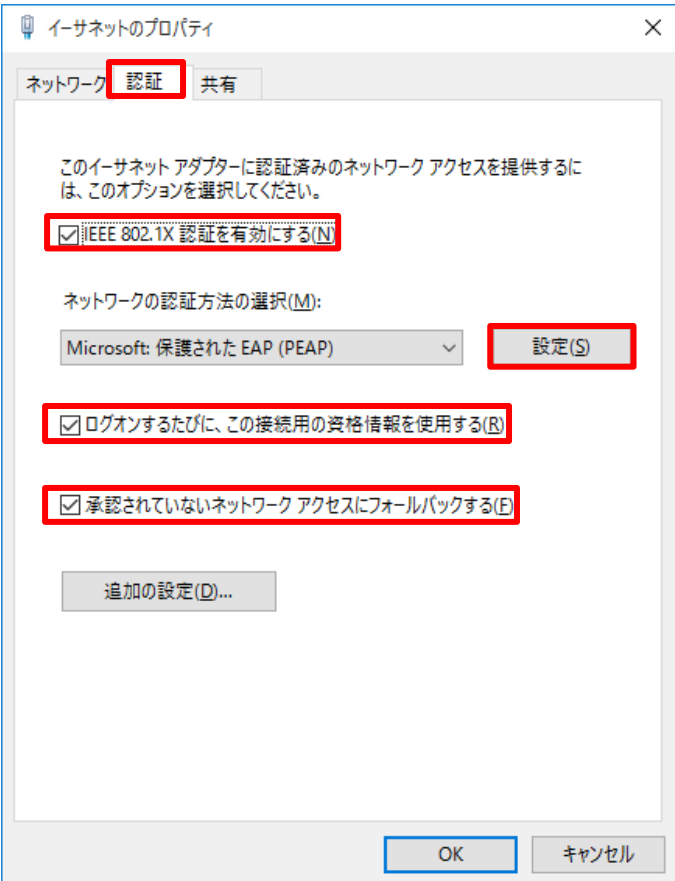
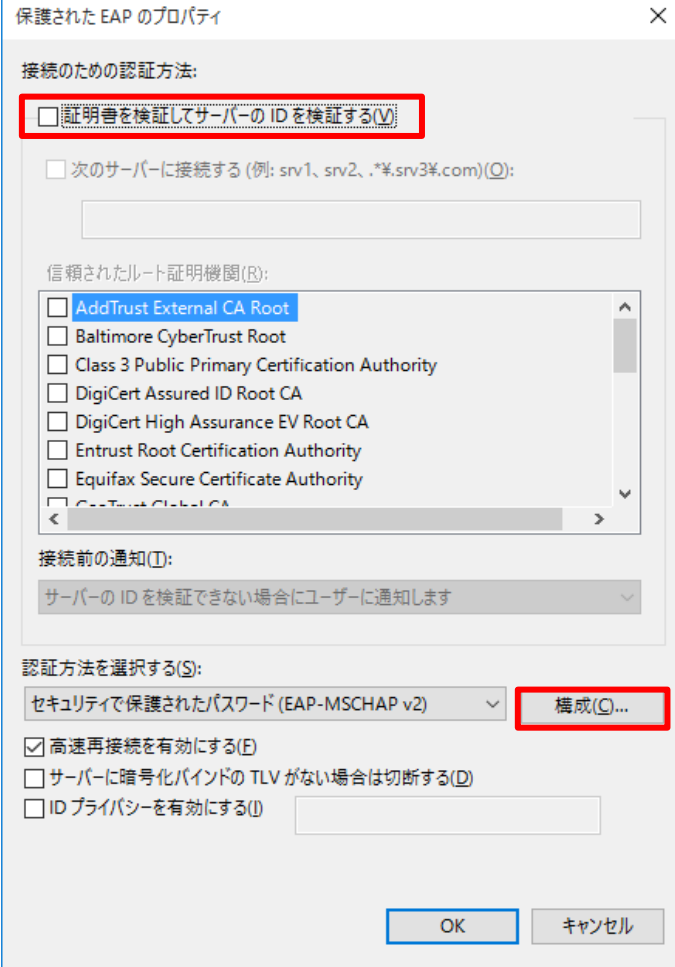
[サービス]画面も [X]ボタンをクリックして閉じます。

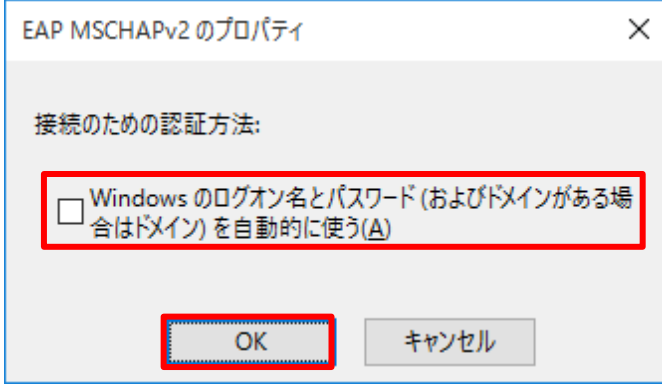
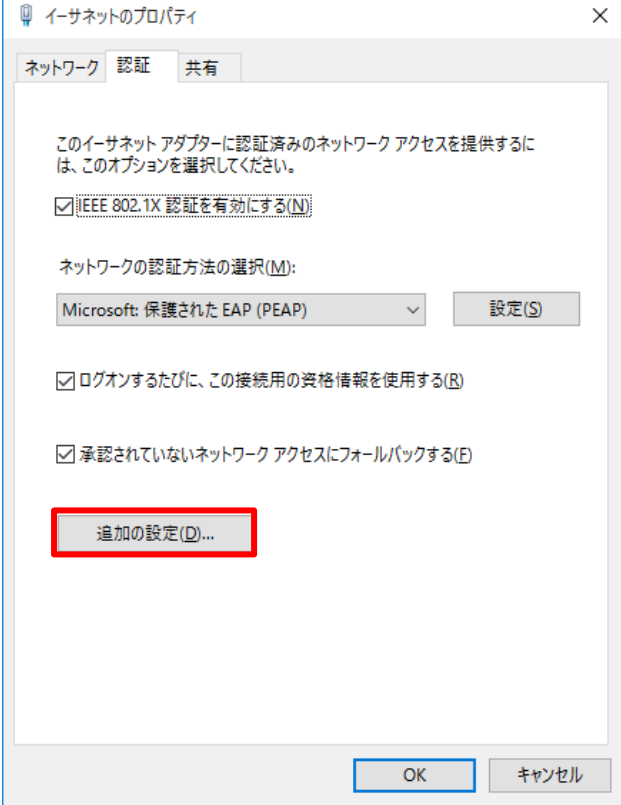
2.2 ネットワークの設定

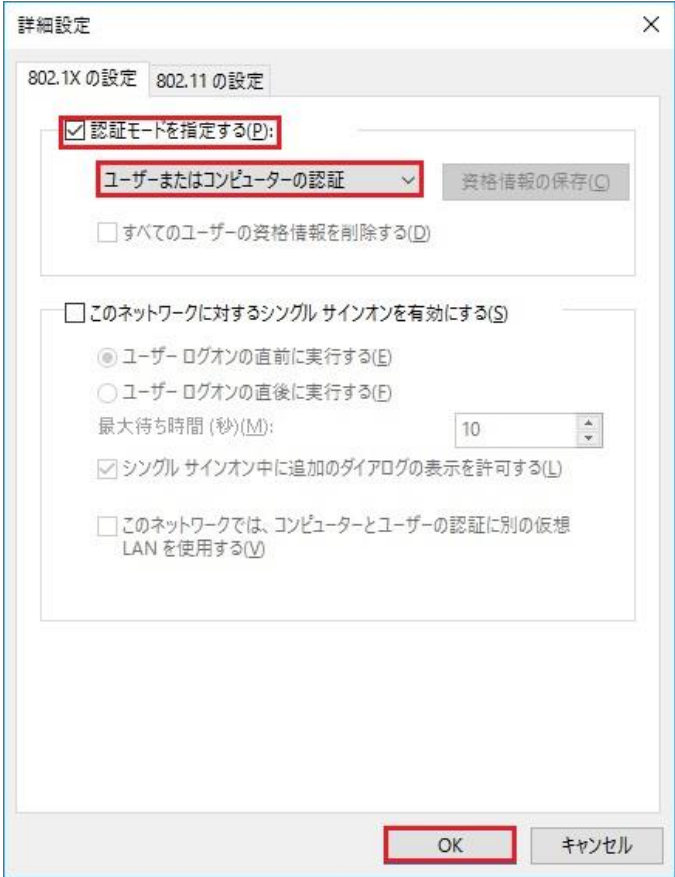
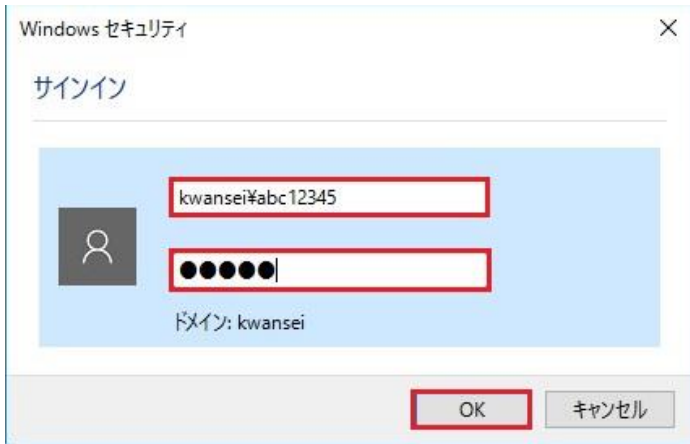
※この時点では LAN ケーブルを接続しないでください。

	画面左下のタスクバーに表示されている検索ボックスをクリックし、 [コントロールパネル]と入力します。
	検索ボックス上部に表示された [コントロールパネル]をクリックします

 コントロール パネル コンピュータの設定を調整します システムとセキュリティ コンピュータの状態を確認 ファイル履歴でファイルのバックアップ コピーを保存 バックアップと復元 (Windows 7) ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ホームグループと共有に関するオプションの選択 ハードウェアとサウンド デバイスとプリンターの表示 デバイスの追加	[コントロールパネル]画面が表示されます。 [ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。
 ネットワークと共有センター コントロール パネル ホーム アダプターの設定の変更 共有の詳細設定の変更 基本ネットワーク情報の表示と操作 アクティブなネットワークの表示 ネットワーク設定の変更 新しい接続またはネットワークのブロードバンド、ダイヤルアップ、または無線接続を追加します。 問題のトラブルシューティング ネットワークの問題を診断して修正します。	[ネットワークと共有センター]画面が表示されます。 画面の左列にある[アダプターの設定の変更]をクリックします。
 ネットワーク接続 整理 ▼ このネットワーク デバイスを無効にする この接続を診断する >> イーサネット ネットワーク ケーブル ASIX AX88772B 無効にする(B) 状態(U) 診断(I) ブリッジ接続(G) ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M) プロパティ(R)	[ネットワーク接続]画面が表示されます。 [イーサネット]のアイコンを右クリックし、[プロパティ(R)]をクリックします。

 イーサネットのプロパティ ネットワーク 認証 共有 このイーサネット アダプターに認証済みのネットワーク アクセスを提供するには、このオプションを選択してください。 ☒ IEEE 802.1X 認証を有効にする(N) ネットワークの認証方法の選択(M): Microsoft: 保護された EAP (PEAP) 設定(S) ☒ ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R) ☒ 承認されていないネットワーク アクセスにフォールバックする(F) 追加の設定(D)... OK キャンセル	[イーサネットのプロパティ]画面で[認証]タブをクリックします。 ※「認証」タブが表示されていない場合は、デバイスを再起動してください。 再起動後も表示されていない場合は、再度「2.1 Wired AutoConfig サービスの起動」の設定を行ってください。 [IEEE 802.1X 認証を有効にする(N)]にチェックを入れます。 [ログオンするたびに、この接続用の資格情報を使用する(R)]にチェックを入れます。 [承認されていないネットワーク アクセスにフォールバックする(F)]にチェックを入れます。 [設定(S)]ボタンをクリックします。
 保護された EAP のプロパティ 接続のための認証方法: ☒ 証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V) ☐ 次のサーバーに接続する (例: srv1、srv2、*%.srv3%.com)(O): 信頼されたルート証明機関(R): ☒ AddTrust External CA Root ☐ Baltimore CyberTrust Root ☐ Class 3 Public Primary Certification Authority ☐ DigiCert Assured ID Root CA ☐ DigiCert High Assurance EV Root CA ☐ Entrust Root Certification Authority ☐ Equifax Secure Certificate Authority ☐ GoTrust Global CA 接続前の通知(I): サーバーの ID を検証できない場合にユーザーに通知します 認証方法を選択する(S): セキュリティで保護されたパスワード (EAP-MSCHAP v2) 構成(C)... ☒ 高速再接続を有効にする(E) ☐ サーバーに暗号化バインドの TLV がない場合は切断する(D) ☐ ID プライバシーを有効にする(I) OK キャンセル	[保護された EAP のプロパティ]画面が開きますので、[証明書を検証してサーバーの ID を検証する(V)]のチェックを外します。 [構成(C)...]ボタンをクリックします。

	[EAP MSCHAPv2 のプロパティ]画面が表示されますので、 [Windows のログオン名とパスワード(およびドメインがある場合はドメイン)を自動的に使う(A)]のチェックを外し、[OK]ボタンをクリックします。 先ほどの[保護された EAP のプロパティ]画面を[OK]ボタンをクリックして閉じます。
	[イーサネットのプロパティ]画面で、 [追加の設定(D) ...]ボタンをクリックします。

	[詳細設定]画面で[認証モードを指定する(P)]にチェックを入れ、[ユーザーまたはコンピューターの認証]を選択し、[OK]ボタンをクリックして画面を閉じます。 現在開いている全ての設定画面を[OK]ボタンあるいは[閉じる]ボタンをクリックして閉じます。 デバイスの状態によっては正しく設定が反映されていないことがありますので、一度デバイスを再起動します。
	LAN ケーブルを接続します。 [サインイン]画面が表示されますので、以下の情報を入力します。 ユーザー名:[kwansei関西学院システム利用ID] パスワード:[関西学院システム利用 ID のパスワード] ※kwic や情報システム Web サービスなどにログインするための ID・パスワードと同様です。 次に、[OK]ボタンをクリックします。 ※[OK]ボタンをクリック後、再度[ネットワーク認証]が表示された場合には、[ユーザー名]あるいは[パスワード]に誤りがあった可能性がありますので、再度 情報を入力しなおしてください。

Yahoo や Google など、外部のサイトを閲覧できれば設定は完了です。

2.3 デバイスを終了するときは

学院ネットワークの利用を終了するときは、そのままデバイスの電源をお切りください。
次回以降は自動的に学院ネットワークに接続されます。

3. その他 各種設定方法

3.1 個人用一時ファイル保存領域・共有データ保存領域(ネットワークドライブ)の設定

学院ネットワークには、各ユーザー専用の「個人用一時ファイル保存領域 (Z ドライブ)」および全ユーザーが利用できる「共有データ保存領域 (Y、X ドライブ)」を用意しています。

個人用一時ファイル保存領域について (Z ドライブ)

データの一時保存用に、各ユーザー専用のデータ保存領域として Z ドライブを用意しています。

データ保存領域：一時ファイル保存領域 Z ドライブ

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/data_storage/1906282/

- ・ Z ドライブは、学内 PC 教室のパソコンではマイドキュメントとして設定されています。
- ・ Z ドライブは、各ユーザー専用となっており、他のユーザーがアクセスすることはできません。
- ・ Z ドライブは一時的なデータの保存領域です。通常の個人ファイルの保存先は、オンライン上にファイルを保存できる OneDrive(1TB)をご利用ください。

データ保存領域：OneDrive https://ict.kwansei.ac.jp/guide/data_storage/1906327/

共有データ保存領域について (Y、Xドライブ)

学院ネットワークには、全ユーザーが利用できる共有フォルダー(ネットワークドライブ)として、Y ドライブ、X ドライブを用意しています。

データ保存領域：共有データ保存領域

https://ict.kwansei.ac.jp/guide/data_storage/1906284/

・Y ドライブ... 教材用共有フォルダー

どのユーザーでもファイルの読み取りが可能です。

ファイルの保存、削除は教職員のみ可能です。

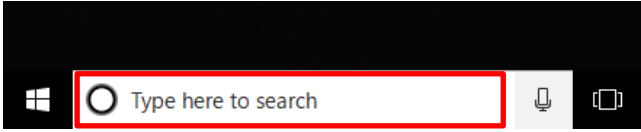
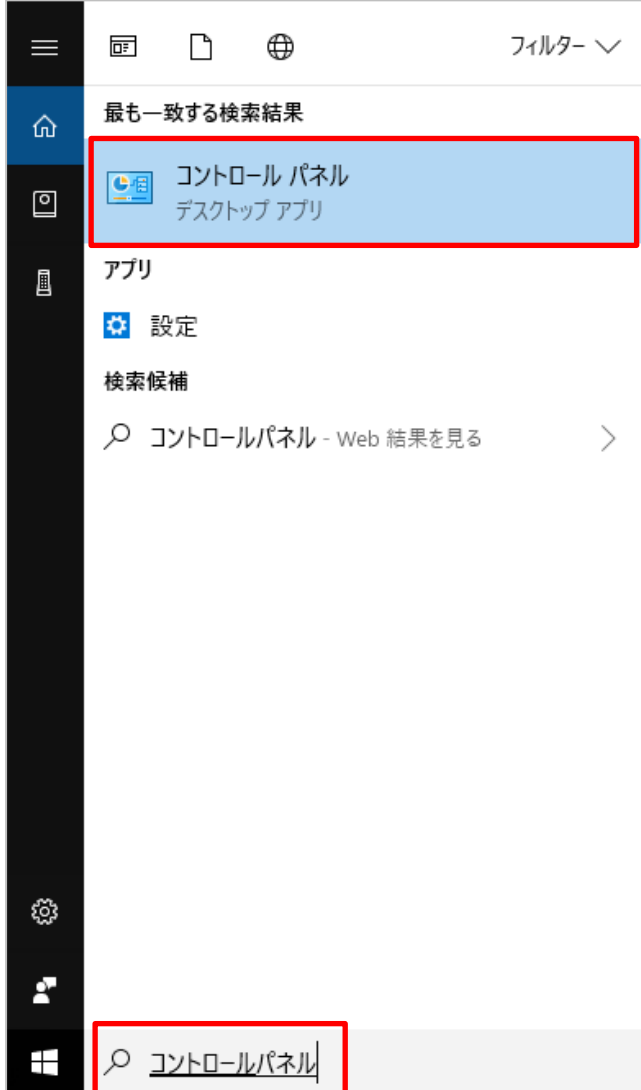
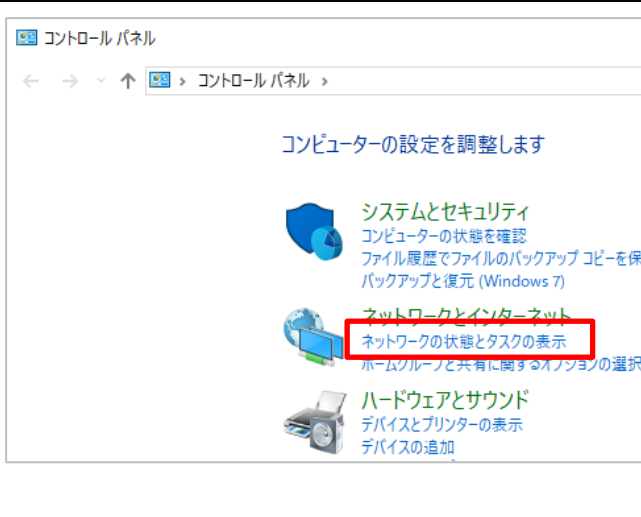
・X ドライブ... 自由利用用共有フォルダー

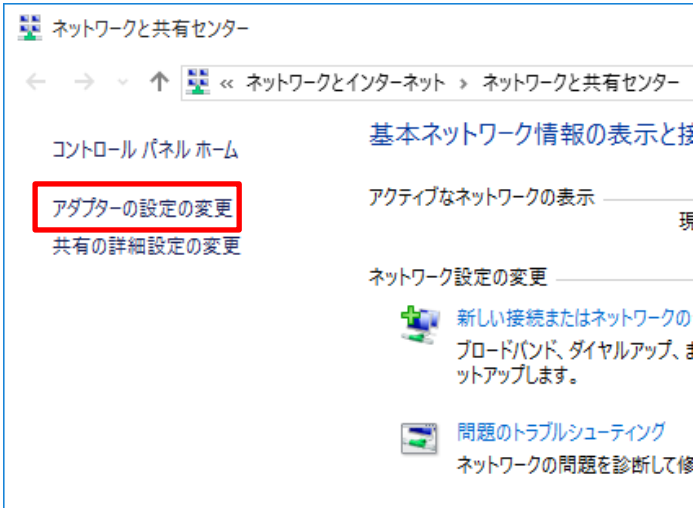
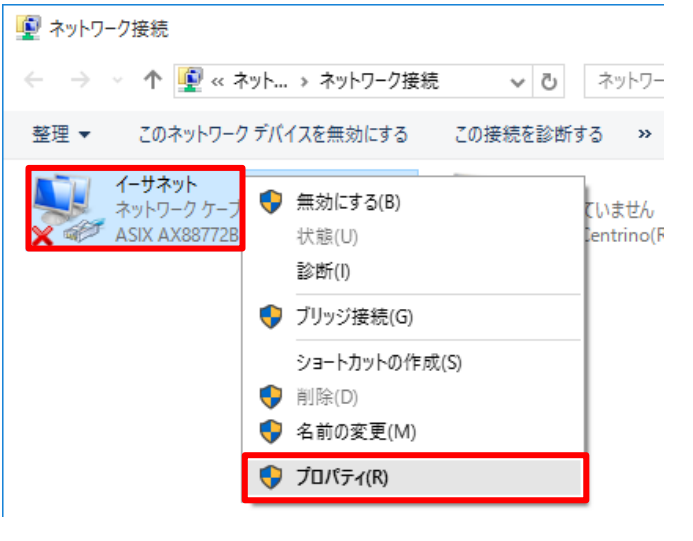
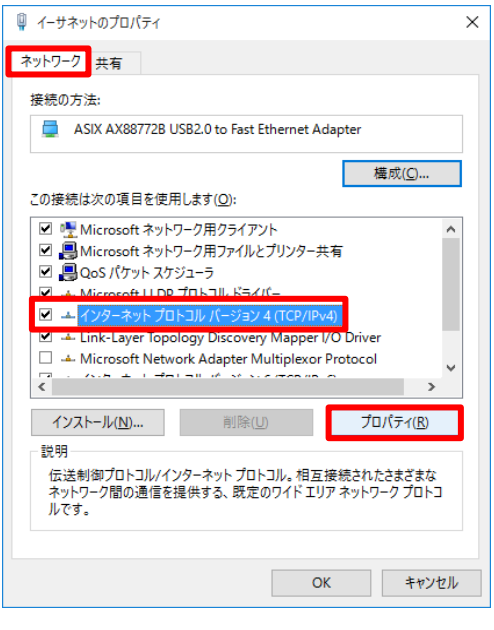
どのユーザーでも、ファイルやフォルダーの読み取り、保存、実行、削除が可能です。

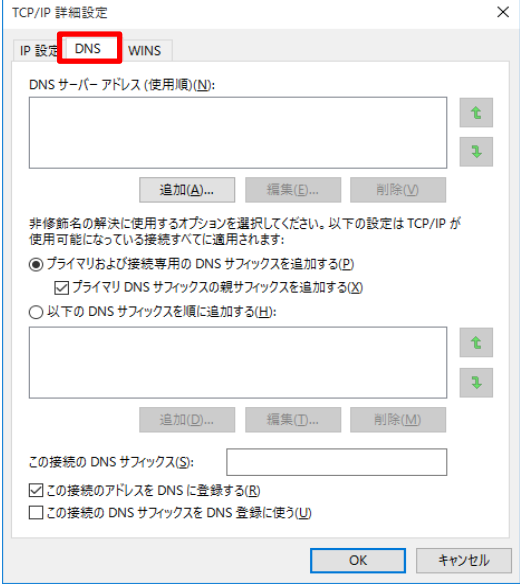
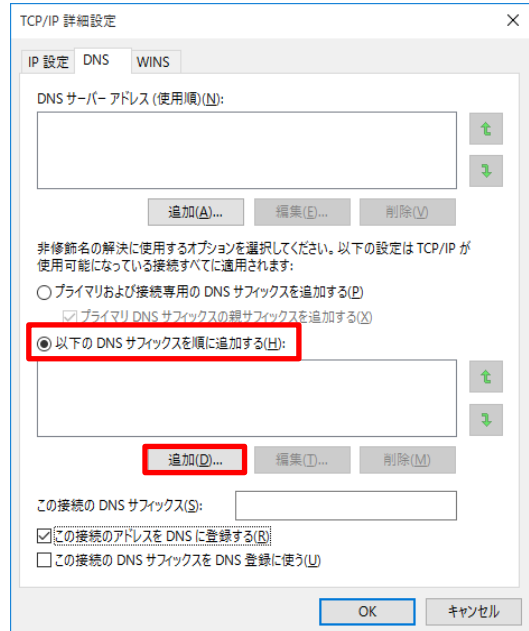
X ドライブ内のデータは各学期末に削除されます。また、それ以外の時期でも必要に応じて管理者により削除される場合があります。

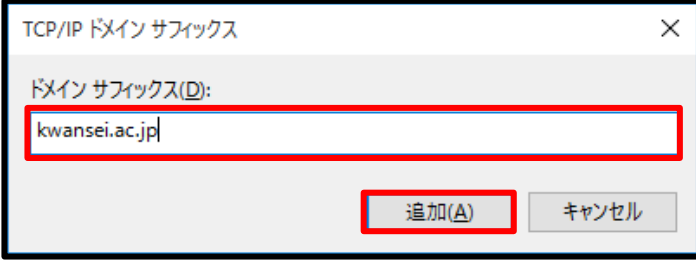
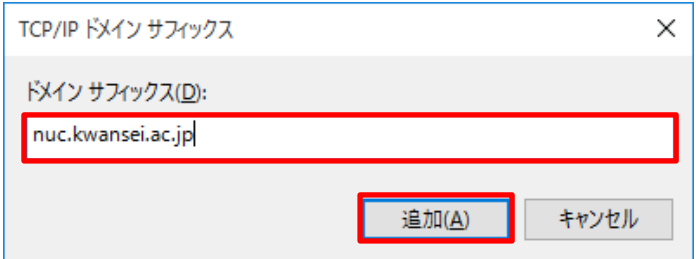
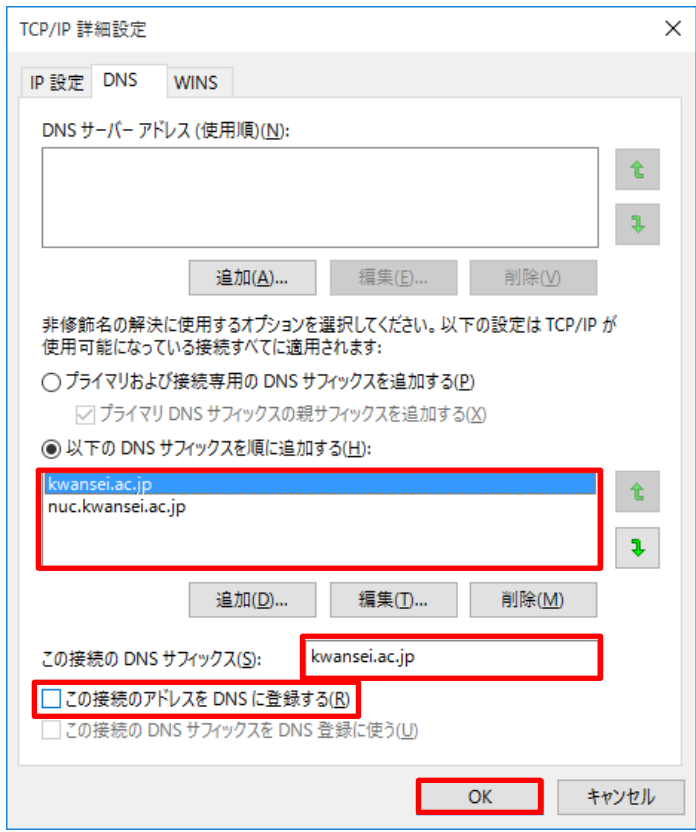
設定方法

DNS サフィックスの設定（個人用一時ファイル保存領域・共有データ保存領域共通）

	画面左下のタスクバーに表示されている検索ボックスをクリックし、[コントロールパネル]と入力します。
	検索ボックス上部に表示された [コントロールパネル] をクリックします。
	[コントロールパネル]画面が表示されます。 [ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。

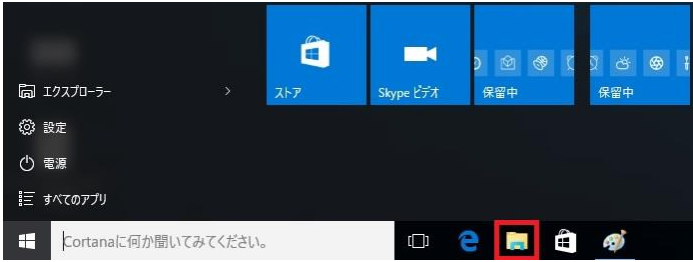
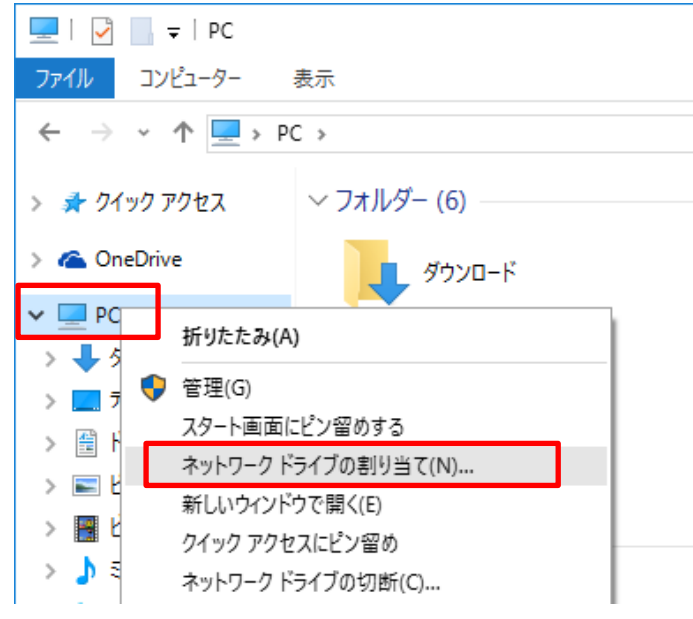
	[ネットワークと共有センター]画面が表示されます。 画面の左列にある[アダプターの設定の変更]をクリックします。
	[ネットワーク接続]画面が表示されます。 [イーサネット]のアイコンを右クリックし、[プロパティ(R)]をクリックします。
	[イーサネットのプロパティ]画面が表示されます。 [ネットワーク]タブにて [インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)]を クリックし、[プロパティ(R)]ボタンを クリックします。

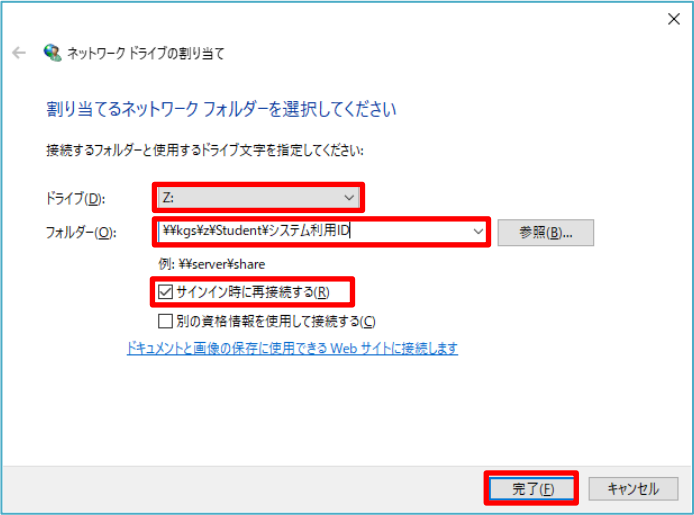
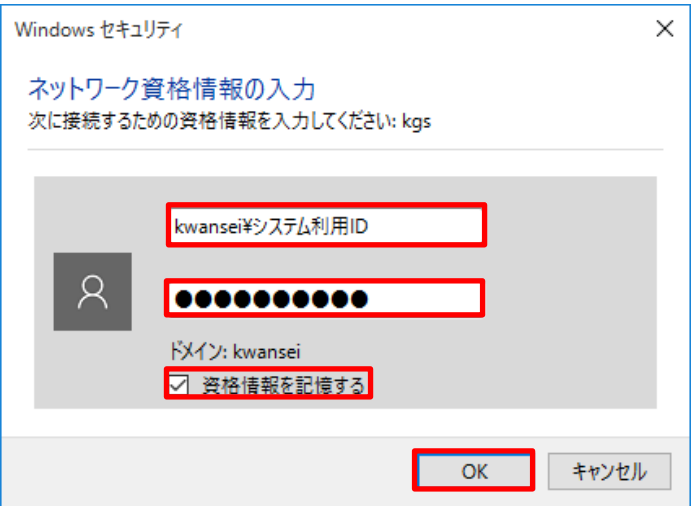
	[全般]タブにて[詳細設定(V)...]ボタンをクリックします。
	[TCP/IP 詳細設定]画面が表示されます。 [DNS]タブをクリックします。
	[以下の DNS サフィックスを順に追加する(H)]を選択し、[追加(D)...]ボタンをクリックします。

	[TCP/IP ドメイン サフィックス]画面が表示されます。 [ドメイン サフィックス(D)]に[kwansei.ac.jp]と入力し、 [追加(A)] ボタンをクリックします。
	[TCP/IP 詳細設定]画面が再度表示されますので、もう一度[追加(D)...]ボタンをクリックし、[ドメインサフィックス(D)]に[nuc.kwansei.ac.jp]と入力し、 [追加(A)]ボタンをクリックします。 ※この手順を行わないと、ネットワークドライブの設定時にエラーが発生する可能性があります。
	[以下の DNS サフィックスを順に追加する(H)]に[kwansei.ac.jp]及び[nuc.kwansei.ac.jp]が登録されていることを確認します。 [この接続の DNS サフィックス(S)]に[kwansei.ac.jp]と入力します。 [この接続のアドレスを DNS に登録する(R)]のチェックを外し、 [OK]ボタンをクリックします。 [イーサネットのプロパティ]画面も [OK]ボタンまたは[閉じる]ボタンをクリックして閉じます。

個人用一時ファイル保存領域の設定 (Z ドライブ)

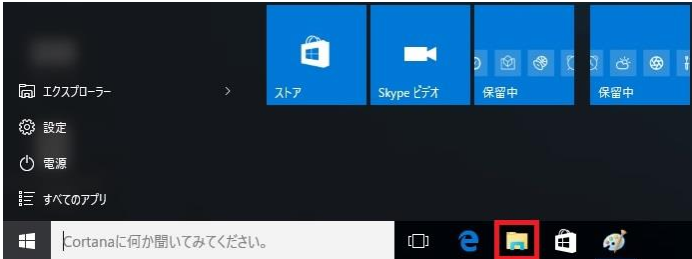
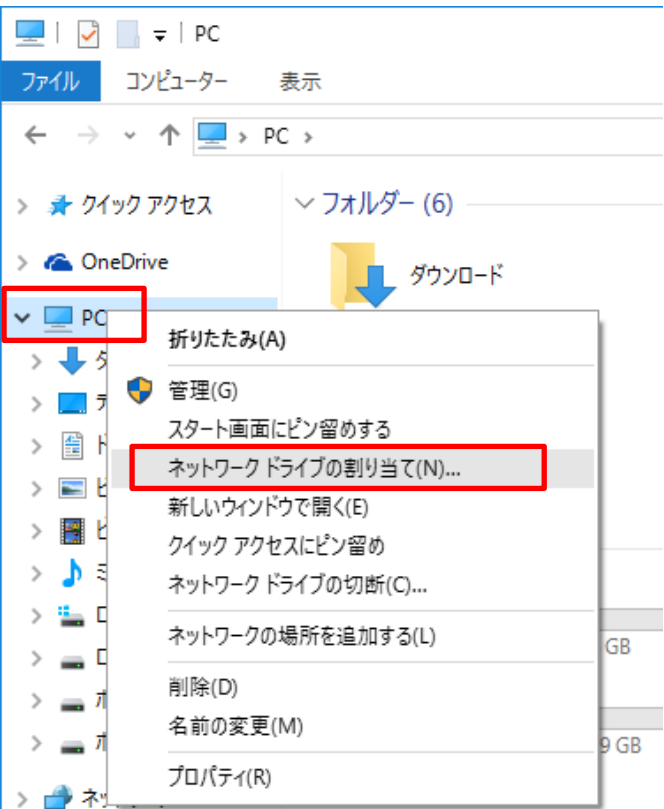
※まず、[DNS サフィックスの設定](#)を行ってから設定してください。

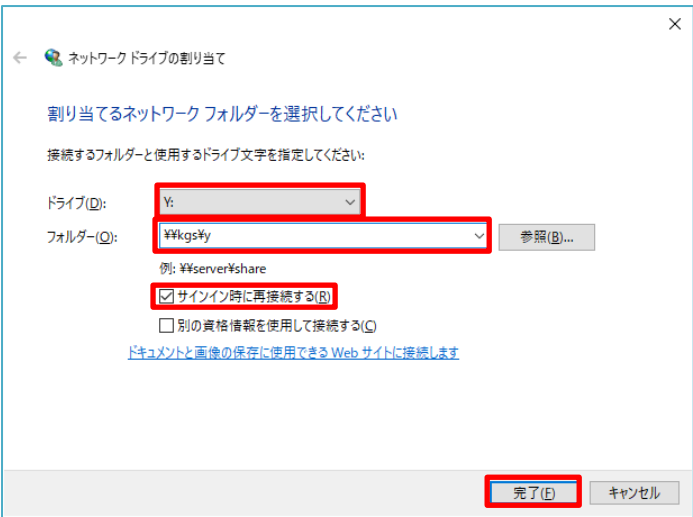
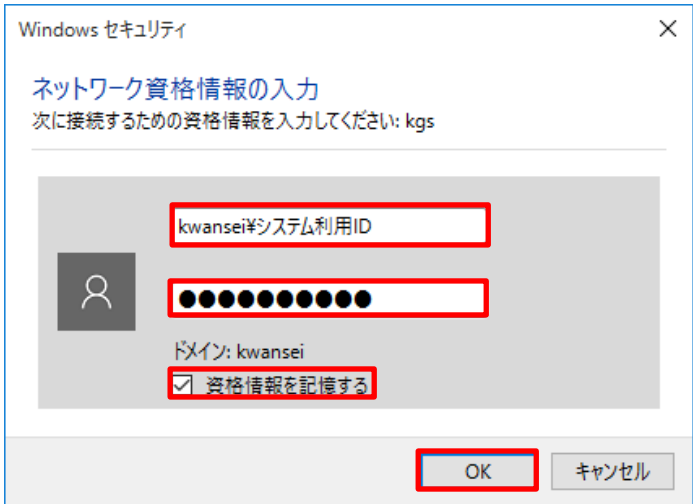
	画面下にある[エクスプローラー]のアイコンをクリックします。
	画面左側にある「PC」を右クリックし、表示されるメニューから「ネットワークドライブの割り当て(N)...」をクリックします。

 ネットワークドライブの割り当て 割り当てるネットワーク フォルダを選択してください 接続するフォルダと使用するドライブ文字を指定してください: ドライブ(D): Z: ▼ フォルダ(O): \\kgs¥z¥Student¥システム利用 ID ▼ 参照(O)... 例: ¥server¥share ☒ サインイン時に再接続する(R) ☐ 別の資格情報を使用して接続する(O) ドキュメントと画像の保存に使用できる Web サイトに接続します 完了(F) キャンセル	下記のように設定します。 ・Z ドライブの設定：ドライブ(D):[Z:] ・フォルダ(O)の設定： 学生の設定： [¥¥kgs¥z¥Student¥関西学院システム利用 ID] 教員の設定： [¥¥kgs¥z¥Teacher¥関西学院システム利用 ID] 職員の設定： [¥¥kgs¥z¥Staff¥関西学院システム利用 ID] (例:[関西学院システム利用 ID]が[abc12345]の学生の場合には[フォルダ(O)]に、 [¥¥kgs¥z¥Student¥abc12345] と入力) [サインイン時に再接続する(R)]にチェックが入っていることを確認し、[完了(F)]ボタンをクリックします。
 Windows セキュリティ ネットワーク資格情報の入力 次に接続するための資格情報を入力してください: kgs ユーザー名: kwansei¥システム利用 ID パスワード: ●●●●●●●●●● ドメイン: kwansei ☒ 資格情報を記憶する OK キャンセル	[ネットワーク資格情報の入力]画面が表示されますので、 [kwansei¥関西学院システム利用 ID]、 [関西学院システム利用 ID のパスワード]を入力し、 [資格情報を記憶する]にチェックを入れ、 [OK]ボタンをクリックします。

共有データ保存領域の設定（Y、X ドライブ）

※まず、[DNS サフィックスの設定](#)を行ってから設定してください。

	画面下にある[エクスプローラー]のアイコンをクリックします。
	画面の左列にある「PC」を右クリックし、右クリックメニューから [ネットワーク ドライブの割り当て(N)...] をクリックします。

	[ドライブ(D)]でドライブ名を選択し、 [フォルダ(O)]に接続したいドライブのアドレスを下記のとおりに入力します。 • Yドライブの設定： ドライブ(D):[Y] フォルダ(O):[¥¥kgs¥y] • Xドライブの設定： ドライブ(D):[X] フォルダ(O):[¥¥kgs¥x] [サインイン時に再接続する(R)]にチェックが入っていることを確認し、[完了(F)]ボタンをクリックします。
	[ネットワーク資格情報の入力]画面が表示されますので、 [kwansei¥関西学院システム利用 ID] [システム利用 ID のパスワード] を入力し、 [資格情報を記憶する]にチェックを入れ、 [OK]ボタンをクリックします。

学外からのアクセス方法について

ブラウザで、以下のシステムにアクセスしてご利用ください。

kwic、情報システム Web サービスへのアクセスはログインが必要です。

<Z ドライブ>

対象：大学・大学院生、教職員、 研究員・研修員	kwic	https://kwic.kwansei.ac.jp/login
----------------------------	------	---

[ICT 活用]にあるリンク[Z ドライブ]よりアクセスできます。

対象：短大生、高等部生・中等部生、 その他	情報システム Web サービス	https://websevice.kwansei.ac.jp/
--------------------------	--------------------	---

[Z ドライブ]をクリックするとアクセスできます。

<Y ドライブ>

対象：大学・大学院生、教職員、 研究員・研修員	kwic	https://kwic.kwansei.ac.jp/login
----------------------------	------	---

・教職員はサブポータル[授業・シラバス・LUNA]、

・学生はサブポータル[授業・履修・成績]

にあるリンク[教材フォルダ]よりアクセスできます。

対象：短大生、その他	情報システム Web サービス	https://websevice.kwansei.ac.jp/
------------	--------------------	---

[教材フォルダ]をクリックするとアクセスできます。

<X ドライブ>

学内からのみアクセス可能です。学外からはアクセスできません。

3.2 プリンターの利用設定

学院ネットワークに接続している持込デバイスから、教室等に設置されているプリンターに印刷することができます。（一部の教室のみ）

※まず、[DNS サフィックスの設定](#)を行ってから設定してください。

利用方法・設定マニュアルについては、下記のページをご確認ください。

プリンターの利用方法 | 関西学院 情報化推進機構

<https://ict.kwansei.ac.jp/guide/print/1906280/>

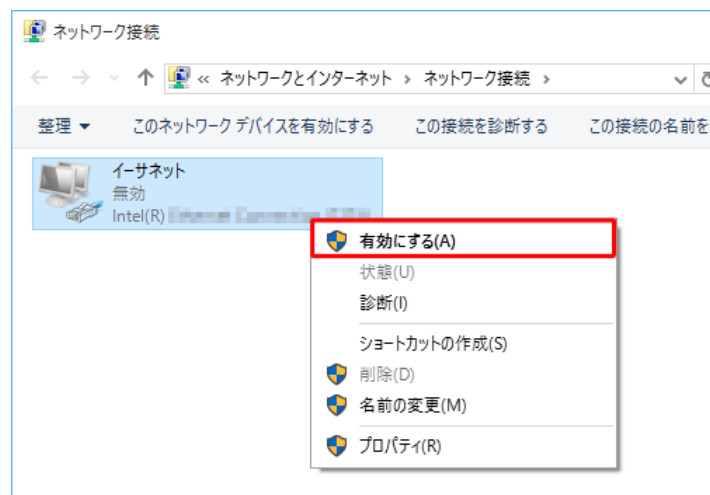
4.うまく接続できないときは…

・ LAN ケーブルはしっかりと接続されていますか？

LANケーブルがしっかりと接続されているか確認してください。

・ 有線 LAN アダプターが無効になっていませんか？

- 1.画面右下のタスクトレイに表示されている[ネットワーク]アイコンを右クリックし、
[ネットワークと共有センターを開く]をクリックします。
- 2.[ネットワークと共有センター]画面の左列にある[アダプターの設定の変更]をクリックします。
- 3.[ネットワーク接続]画面が表示されますので、[イーサネット]のアイコンが無効と表示されていたら、アイコンを右クリックし、[有効にする(A)]をクリックします。



・ ID、パスワードの入力に間違いはありませんか？

[ネットワーク認証] 画面でID とパスワードを入力後、再度入力を求められる場合は、ID、パスワードの入力を間違えている可能性があります。
再度ID、パスワードを正しく入力し直してください。

・ 学院ネットワークに正常に接続できているか確認してください。

1. [スタート]より[設定]をクリックします。
[ネットワークとインターネット]をクリックします。
[ネットワークとインターネット]画面の左列より
[イーサネット]をクリックします。
- 2.右の図のように[イーサネット]に表示がなければ、
学院ネットワークに接続できていないので

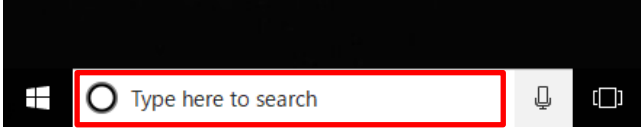
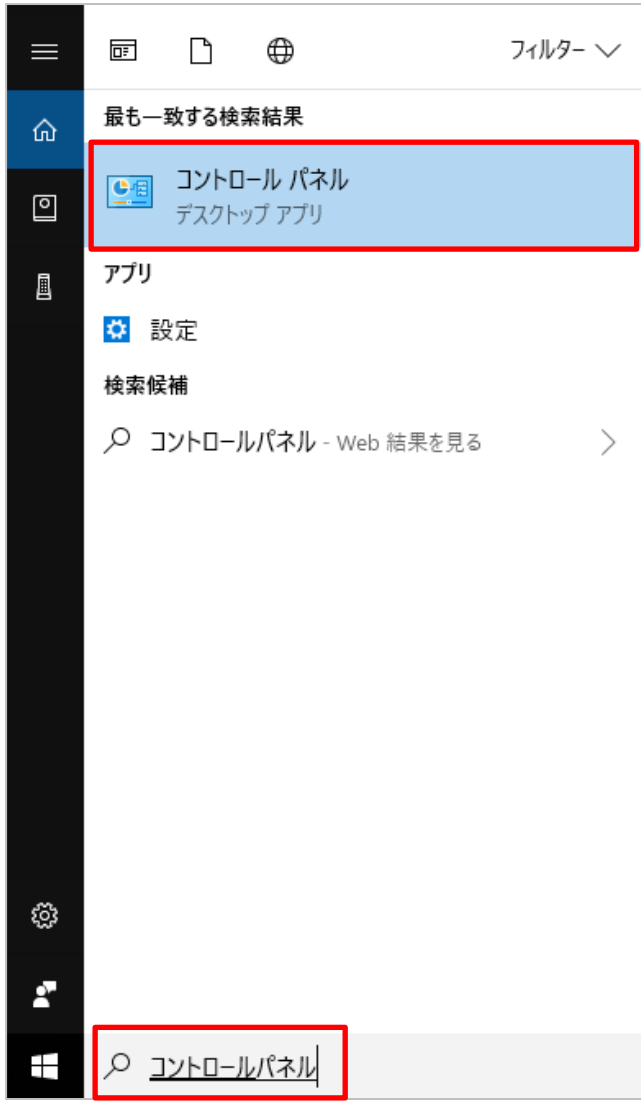


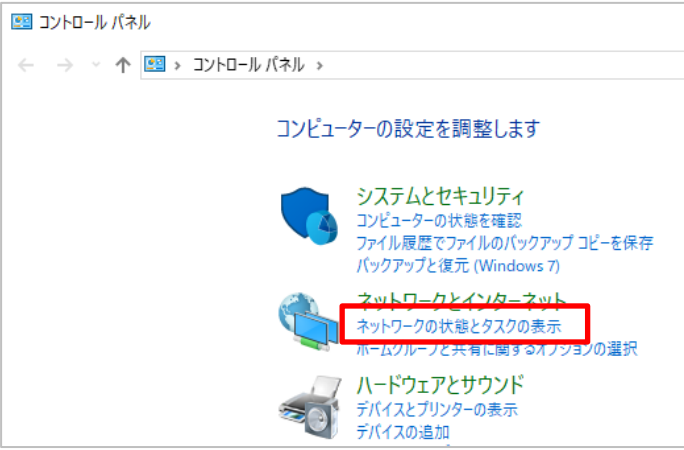
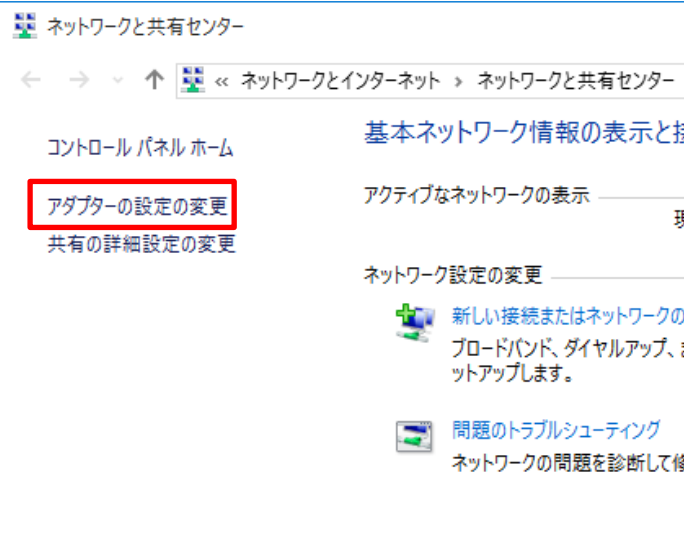
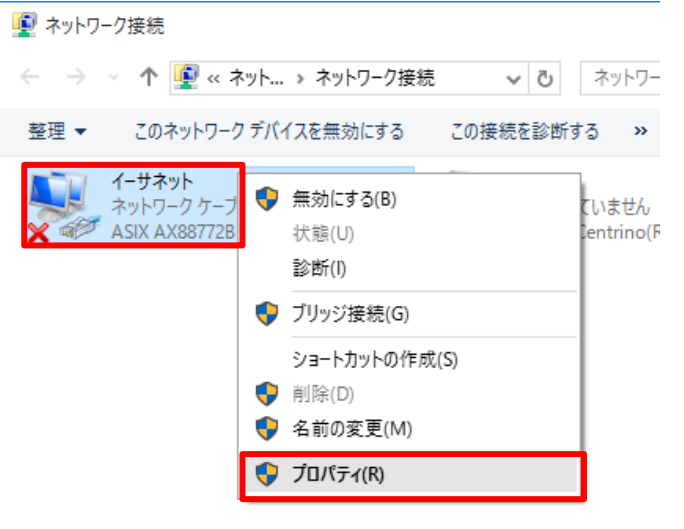
「[ネットワークの設定を確認してください](#)」をご確認ください。

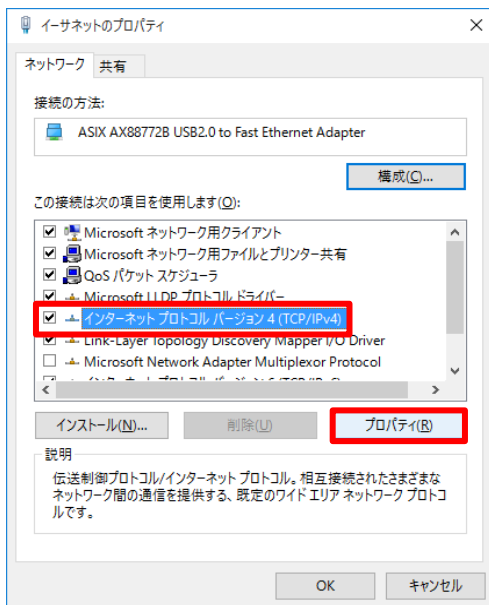
・ 設定を反映させるために、デバイスを再起動してください。

きちんと設定を行ったにもかかわらず、接続できない時は、設定が正常に反映されていない可能性がありますので、一度デバイスを再起動してください。

・ ネットワークの設定を確認してください。

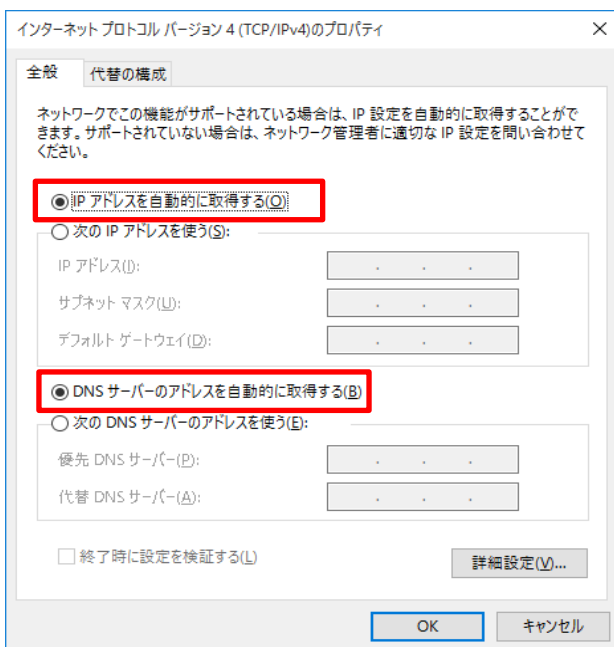
 A screenshot of the Windows taskbar. The search bar is highlighted with a red rectangle. It contains the text "Type here to search" and a magnifying glass icon.	画面左下のタスクバーに表示されている検索ボックスをクリックし、 [コントロールパネル]と入力します。
 A screenshot of the Windows search results window. The search bar at the bottom is highlighted with a red rectangle and contains the text "コントロールパネル". The search results list shows "コントロール パネル" (Control Panel) as the top result, which is also highlighted with a red rectangle. Below it are "アプリ" (Apps), "設定" (Settings), and "検索候補" (Search suggestions). The search bar at the bottom is also highlighted with a red rectangle.	検索ボックス上部に表示された [コントロールパネル]をクリックします。

 コントロール パネル コンピュータの設定を調整します システムとセキュリティ コンピュータの状態を確認 ファイル履歴でファイルのバックアップ コピーを保存 バックアップと復元 (Windows 7) ネットワークとインターネット ネットワークの状態とタスクの表示 ホームグループと共有に関するオプションの選択 ハードウェアとサウンド デバイスとプリンターの表示 デバイスの追加	[コントロールパネル]画面が表示されます。 [ネットワークの状態とタスクの表示]をクリックします。
 ネットワークと共有センター コントロール パネル ホーム アダプターの設定の変更 共有の詳細設定の変更 基本ネットワーク情報の表示と操作 アクティブなネットワークの表示 ネットワーク設定の変更 新しい接続またはネットワークの ブロードバンド、ダイヤルアップ、ま ットアップします。 問題のトラブルシューティング ネットワークの問題を診断して修	[ネットワークと共有センター]画面が表示されます。 画面の左列にある[アダプターの設定の変更]をクリックします。
 ネットワーク接続 整理 このネットワーク デバイスを無効にする この接続を診断する イーサネット ネットワーク ケーブ ASIX AX88772B 無効にする(B) 状態(U) 診断(I) ブリッジ接続(G) ショートカットの作成(S) 削除(D) 名前の変更(M) プロパティ(R)	[ネットワーク接続]画面が表示されます。 [イーサネット]のアイコンを右クリックし、[プロパティ(R)]をクリックします。



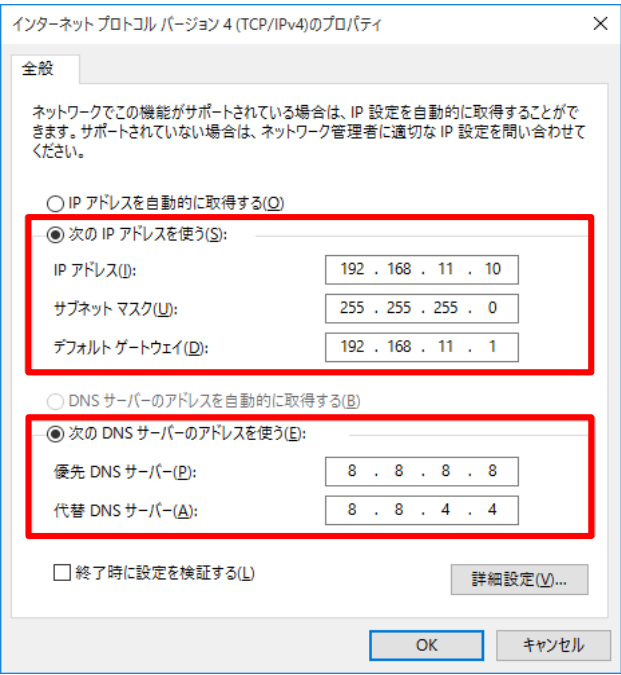
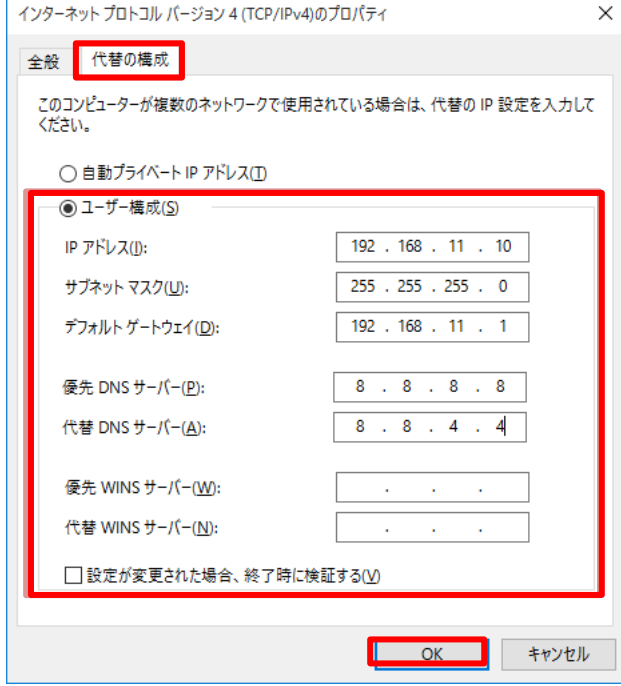
[イーサネットのプロパティ]画面が表示されます。

[ネットワーク]タブにて
[インターネット プロトコル
バージョン 4 (TCP/IPv4)]を
クリックし、[プロパティ(R)]ボタンを
クリックします。



[インターネット プロトコル バージョン 4
(TCP/IPv4)のプロパティ]画面が表示されます。

左図のように
[IP アドレスを自動的に取得する(O)]
及び[DNS サーバーのアドレスを
自動的に取得する(B)]が選択されて
いる場合は問題ありませんので、
[OK]ボタンをクリックします。
そうでない場合は次項の設定を行って
ください。

	<u>[IP アドレスを自動的に取得する]及び</u> <u>[DNS サーバーのアドレスを自動的に</u> <u>取得する(B)]が選択されていない場合</u> 左図のように [次の IP アドレスを使う(S)]、または [次の DNS サーバーのアドレスを使う(E)]に 数字が入力されている場合は、 その数字をすべて控えめす。 すべての内容を控えめしたら、 [IP アドレスを自動的に取得する(O)]、 [DNS サーバーのアドレスを自動的に取得 する(B)]にチェックを付けめす。
	[代替の構成]タブが新しく表示されますので クリックします。 [ユーザー構成(S)]をクリックし、先ほど 控えめた内容を各項目に入力します。 [設定が変更された場合、終了時に検証する(V)] のチェックを外し、[OK]ボタンを クリックします。 ※[代替の構成]タブに設定を入力しておくと、 学内と学外のネットワーク設定が維持されます。

・一度接続できていたが、接続できなくなった場合

一度LANケーブルを抜き、数秒待ってから挿し直すと[ネットワーク認証]が
表示されますので、資格情報を入力してください。

以上のことを確認しても有線 LAN 接続ができない場合、また、その他ご不明な点につきましては、
下記 PC サポートにご相談ください。

<西宮上ヶ原キャンパス>

- | | | | |
|------------|-----|-------------|-----------------|
| ・ 第 4 別館 | 1 階 | 第 1PC サポート室 | (内線 : 61-31331) |
| ・ メディア・研究棟 | 1 階 | 第 2PC サポート室 | (内線 : 61-31333) |
| ・ 大学院棟 | 1 階 | 第 3PC サポート室 | (内線 : 61-31334) |

<神戸三田キャンパス>

- | | | | |
|--------|-----|--------------|----------------|
| ・ VI号館 | 2 階 | PC 利用カウンター | (内線 : 62-2104) |
| ・ VI号館 | 3 階 | PC 利用相談カウンター | (内線 : 62-2105) |

<西宮聖和キャンパス>

- | | | | |
|--------|-----|------------------|----------------|
| ・ 6 号館 | 4 階 | 情報メディア室/PC サポート室 | (内線 : 66-2900) |
|--------|-----|------------------|----------------|

<大阪梅田キャンパス>

- | | | | |
|------------|------|-----|--------------|
| ・ アプロースタワー | 14 階 | 事務室 | (内線 : 63-25) |
|------------|------|-----|--------------|